



こんにちは、岡田よしひでです

2021年9月19日発行
県議会活動報告ニュース
NO.98

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

定例会の議案説明

22日開会の県議会9月定例会に提出される補正予算案について執行部から2回目の説明を受けました。予算規模は約161億円。感染防止対策に最優先で取り組みとともに、影響を受けた事業者への支援を強化、あわせて、社会・経済構造の変化に対応するためのデジタル化・グリーン化を強化するものです。新型コロナウイルス感染予防、感染拡大防止に105億円、経済影響対策に約21億を予算化しています。

9月定例会は9月22日（水）開会、10月14日（木）閉会予定。中根さち議員が代表質問、米田みのる議員と私が一問一答の質問に立ちます。

ハイヤー・タクシー業界から要望

高知県ハイヤー・タクシー協議会から9日、議長に要望書が提出されました。



ごめん町商店街



ごめん町商店街の排水

ごめん町商店街の東入り口。以前から排水が問題でした。14日、県中央土木に排水路の接続を求めました。都市計画道路建設と併せて、今年度中に排水路をつなげるとのことです。

た。県内で現在、法人では105社、1048台のタクシーが営業しており、感染拡大や人流抑制などによる利用者激減という厳しい経営環境のなか、県民の足、公共交通機関として仕事をされています。業界は、障がい者等の公的割引や高齢者等への営業割引など事業者負担分について県に支援を求めています。皆さまのご要望に添えるよう力を尽くします。

9・19街頭演説会

9月19日（日）、午後4時半から、JR後免駅前のパステ前で

日本共産党街頭演説会を開きます。二衆議院議員、立憲民主党国会対策委員長代理・武内のおろおろ衆議院議員、中根こうさく子育て・雇用対策室長がお話します。私が司会を務めます。まっとうな政治をとりもどすため、皆さま、ぜひご参加ください。

受け継ぎたい土佐人氣質（その2）

「どくれても半四半四という男」「野市ならそうだ半四という男」「ほかにない墓は半四という男」「三百年 まだに半四という男」。本名は水口半四郎と言われます。母は深淵の住江家の人で、高知市潮江の水口家に嫁したが、夫に死別し、幼い半四を連れて里に帰り、半四は水口家と親戚関係にあった野市百人衆の郷土横山家で育てられ、客分として同家に住きました。野中兼山の時代の人です。野市で「あいつは半四じゃ」と言えば、どくれて、もがりて、いごっそうとされてきたそうです。が、土佐どくれの元祖だと自慢も。ただのどくれではない、半四のどくれは、生活にあえて百姓のどくれだったからです。機知とどくれ話はいろいろあります。例えば、半四の給料。ある年、半四の給料は、年末に一俵でよかるうと。ところが、6畳吊りの蚊帳をもっていききました。くやしかった。且那は、翌年からは米一荷ということにしました。半四がなんぼあるまい。ところが、年末、大きな丸たん棒を持ってきて「ほんならもうていきますぜよ」というて、6俵ずつ12俵（720kg）を縛り付けて、いんだ。且那もあきれて「やっぱり半四じゃのう」と後姿を見送ったとか。

おむすび通信 (98)